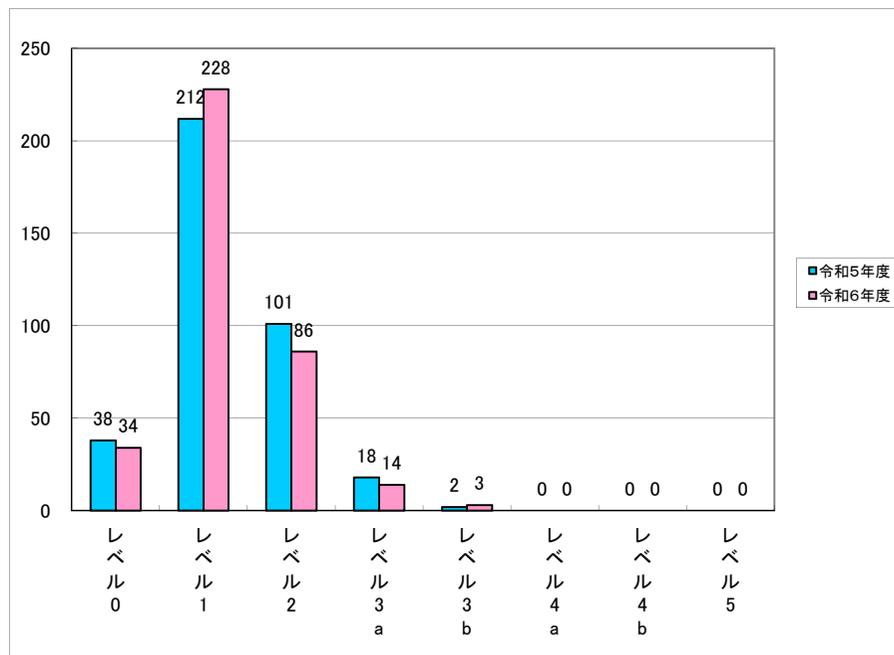


令和6年度 医療事故等一括公表

1 医療事故等の件数

		件数		
		令和5年度	令和6年度	
入院延患者数		27,176	27,762	
外来延患者数		126,402	122,809	
医療事故	事故レベル	障害の内容		
	レベル0	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが患者には実施されなかった	38	34
	レベル1	患者への実害は無かった（何らかの影響を与えた可能性は否定できない）	212	228
	レベル2	処置や治療は行わなかった（患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた）	101	86
	レベル3a	簡単な処置や治療を要した（消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など）	18	14
	レベル3b	濃厚な処置や処置を要した（バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など）	2	3
	レベル4a	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない	0	0
	レベル4b	永続的な障害や後遺症が残る、有意な機能障害や美容上の問題を伴う	0	0
	レベル5	死亡（原疾患の自然経過によるものを除く）	0	0
総数		371	365	



2 事故内容別の件数

内容	令和5年度		令和6年度	
	件数	構成比	件数	構成比
与薬・処方	105	28.3%	112	30.7%
調剤・製剤等	22	5.9%	23	6.3%
ドレーン等のチューブ類管理	41	11.1%	25	6.8%
治療・処置	27	7.3%	26	7.1%
検査	33	8.9%	21	5.8%
実施に関する事項	6	1.6%	11	3.0%
患者管理	10	2.7%	19	5.2%
指示	8	2.2%	6	1.6%
転倒・転落・怪我など	69	18.6%	56	15.3%
放射線	4	1.1%	2	0.5%
配膳	17	4.6%	15	4.1%
その他	29	7.8%	49	13.4%
合計	371	100.0%	365	100.0%

